

こおり暮らし

初出場にして区間上位の好走

「家族の存在」が走りの支えに――

町駅伝チーム 朽木 悠翔さんはると（伊達崎）



KUCHIKI HARUTO

アップダウンのあるコースで、18分21秒の好タイムをたたき出した朽木さん。「もう1、2分縮めたい」と意気込みます。

町駅伝チームに所属する朽木悠翔さん。昨年開催の福島県縦断駅伝で7区走者として初出場し、50市町村中17位と、区間上位の堂々たる走りを見せました。

同じくチームの一員である兄まこと楓辰さんの影響で、幼稚園生のころからマラソンの練習へ同行。大会で好記録を出し、チームを引っ張る兄の姿に憧れ、小学4年生の時に本格的に練習を始めました。

年末年始も休まず、週4回の練習を欠かさない悠翔さん。「強さの秘訣は『継続』。風邪でも引かない限り必ず参加し、自主練習もする」ときっぱり。学生時代、陸上部だった父ちか徹さんも仕事帰りに練習に駆けつけ、親子二人三脚で走りを追求。「まだ伸びしろがある。仲間と共に強くなってほしい」とエールを送ります。

「本番のドキドキ感が好き。昔からマラソンや自転車などの競技で大会慣れしているから、今回もあまり緊張せず、最後まで自分のペースで走れた。これからも『粘り強さ』を武器に、記録に残るような走りを見たい」と思いを語りました。

【今月の表紙】

年末年始の忙しなさと本格的な寒さで、体の疲れや冷えを感じるが増える季節。そんな時期にふと立ち止まり、楽しんでいただきたいのが役場前で開催中の「ウィンターイルミネーション」です。桃の木をモチーフにした高さ6mのツリーが登場。この日遊びに来た高野すずちゃんも「うわあ、桃だー」と目をキラキラ。満面の笑みで桃を見上げる姿に、母の美咲さんも嬉しそうに目を細めます▼大切な人と同じ景色を共有する時間。昨年まで思うように過ごせなかったそんなひと時を、今年はじっくり味わえますように（愛莉）

◆人口（前月比）12月1日付

人口	計	11,425人	(+9)
※住民基本台帳/外国人含む	男	5,519人	(±0)
	女	5,906人	(+9)
世帯数		4,623世帯	(+11)
転入など	38人	出生	4人
転出など	16人	死亡	17人

◆今月の納税

- 固定資産税（4期）
- 国民健康保険税（普通徴収7期）
- 介護保険料（普通徴収7期）
- 後期高齢者医療保険料（普通徴収6期）

期限 **1月31日**

◆住民票・戸籍・印鑑・税証明交付/マイナンバーカード受取・申請・更新 窓口延長（毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。）

※当日下午5時までに税務住民課（☎582-2114）へ要予約。